職務経歴書

2020年8月4日現在
氏名:　ワーク太郎

■職務経歴概要

19XX年に株式会社CCCCCCCへ入社し、約〇年間、レジンマンホールの営業管理、品質管理に携わりました。
その後、株式会社BBBBBBBへ入社し、約〇年間電子部品の品質管理に携わり、課長代理として部下の育成を行いました。現在は株式会社AAAAAAAにて、品質保証、品質管理に携わり、〇月からは品質管理課長として積極的にリーダーシップをとり工場の改善に取り組んでいます。

■得意とする経験・分野・スキル

・原材料メーカーの品質管理
・品質指導
・顧客折衝／社内調整

■会社履歴

期間	会社名
20XX年XX月～現在	株式会社AAAAAAA
20XX年XX月～20XX年XX月	株式会社BBBBBBB
19XX年XX月～20XX年XX月	株式会社CCCCCCC

■職務経歴詳細

株式会社AAAAAAA　　20XX年XX月～現在

事業内容：りん青銅板の製造、販売
従業員数：〇〇〇名
資本金：〇〇〇万円

開発期間	業務内容	職位
20XX　年 XX 月 ～ 現在	【品質保証・品質管理】 ・QC手法、問題解決アプローチを活用し、クレーム低減、工程内不良の低減における改善を現場と実施 ・新規取引会社の取引可否判断(品質マネジメントシステム及びプロセス監査) ・海外協力(スリット会社)の品質指導、工程監査 【ISO9001】 ・品質規定の制定、改訂 ・内部監査、およびISO定期監査対応	チーム：5名 職位：品質管理課長

■職務経歴詳細

株式会社BBBBBBB　　20XX年XX月～20XX年XX月

事業内容：電子部品の製造、販売
従業員数：〇〇〇名
資本金：〇〇〇万円

開発期間	業務内容	職位
20XX　年 XX 月 ～ 20XX　年 XX 月	【品質保証・品質管理】 ・協力会社(プレス／めっき／組立／ゴム)、原材料メーカー(非鉄金属材料、プラスチックス成形材料)の品質管理、品質指導(QC手法、問題解決アプローチを活用し改善活動の推進を図り、クレーム低減、工程内不良の低減における品質指導や改善のやり方の指導) ・新規取引会社の取引可否判断(品質マネジメントシステム及びプロセス監査) ・既存協力会社の工程監査／指導及びフォローアップ、定例品質会議の開催 ・協力会社の不具合に対する原因対策の指導 ・工程変更の可否の承認 ・海外協力会社の品質指導、工程監査 【ISO9001、ISO／TS16949】 ・品質規定の管理 ・内部監査、およびISOの定期監査対応	チーム：5名 職位：主任、課長代理

■職務経歴詳細

株式会社CCCCCCC　　20XX年XX月～20XX年XX月

事業内容：材料技術を活用した公共構造物や産業機械等の研究開発および製造・販売
従業員数：〇〇〇名
資本金：〇〇〇万円

開発期間	業務内容	職位
20XX　年 XX 月 ～ 20XX　年 XX 月	【営業管理】 ・受注計画、納期管理、在庫管理 ・顧客との納期調整、折衝 【生産スタッフ】 ・デザイン蓋の金型管理 ・ボトルネック改善 ・市場クレームにおける恒久対策検証評価 ・QCサークルフォロー 【品質管理】 ・金型及び入子の試作評価及び検証 ・市場クレーム対応 ・ISO取得に向けた標準化対応	チーム：5名 職位：メンバー チーム：15名 職位：メンバー チーム：7名 職位：メンバー

■資格

・19XX年　〇月　普通自動車免許第一種
・20XX年　〇月　床上操作式クレーン運転
・20XX年　〇月　IRCA認定品質マネジメントシステム内部監査員

■研修

・20XX年　〇月　JIS品質管理責任者セミナー普通化コース修了
・20XX年　〇月　品質管理と標準化セミナー修了
・20XX年　〇月　玉掛技能講習修了

■自己PR

現場～管理までの一連の経験があること

　実際の品質管理業務に加えて、メンバーの業務管理やスケジュール管理といった一連の業務経験があります。この経験により、幅広い視野で品質指導と改善のやり方の指導といった業務等を行うことができました。また、自主的にセミナーを受講するなどして、品質管理関連業務の知識を高めようと努めております。

ノウハウを用いての業務改善

一連の業務経験に基づき、問題の特定、分析、改善、管理といった品質管理手法を用いて業務を遂行することで、品質向上、コストダウン、業務効率化に伴う業務プロセスの改善やクレーム低減に尽力いたしました。特に、品質管理業務においては、工場の一件の不良でも市場で発生する可能性がないことを確証できるまで原因追及に努めたことにより、高品質を維持できたと信じております。

コミュニケーション能力

顧客折衝や、納期調整の経験、また課長代理として現場からの意見を吸い上げ、管理と現場での密なコミュニケーションをとることによって工程内不良の低減における改善を実施するなど、社内外ともにコミュニケーション能力を発揮して業務をスムーズに行うことができました

是非、面接の機会をいただければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

以上